



くらしと産業を支える、良質で豊富な水の宝庫です。

美しい山々を源とする北陸の河川。その豊富な「水の恵み」は、古くから北陸の産業や人々の潤いあるくらしを支えてきました。

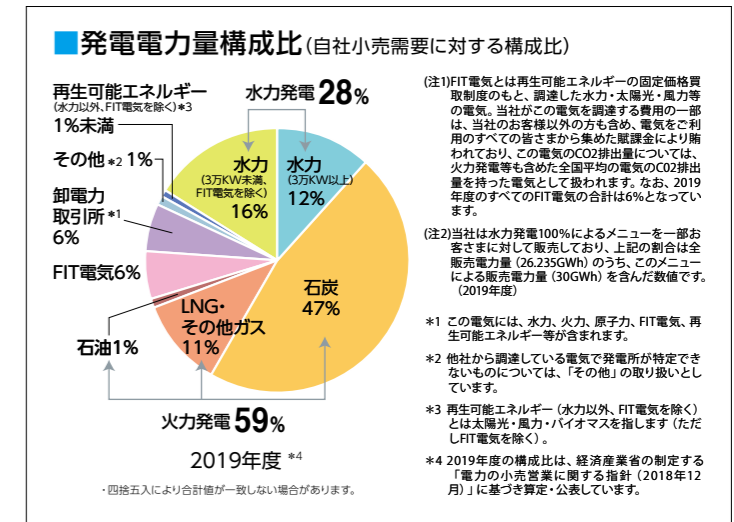
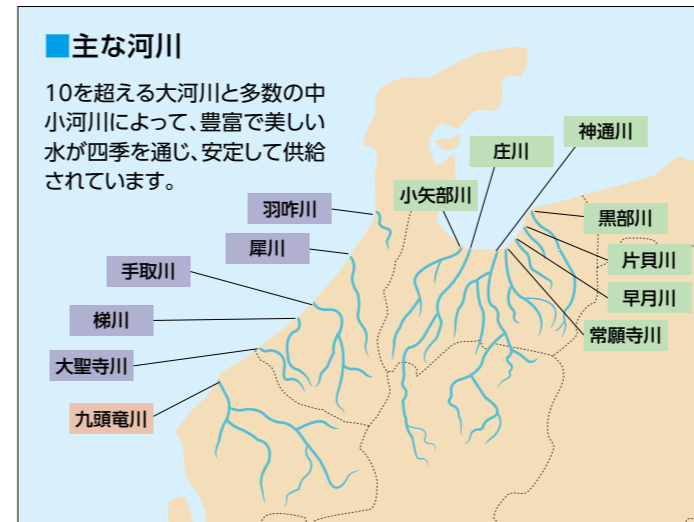
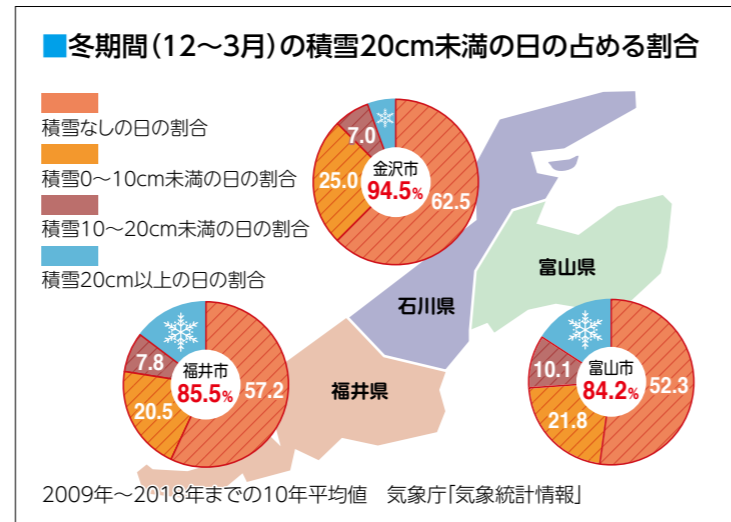
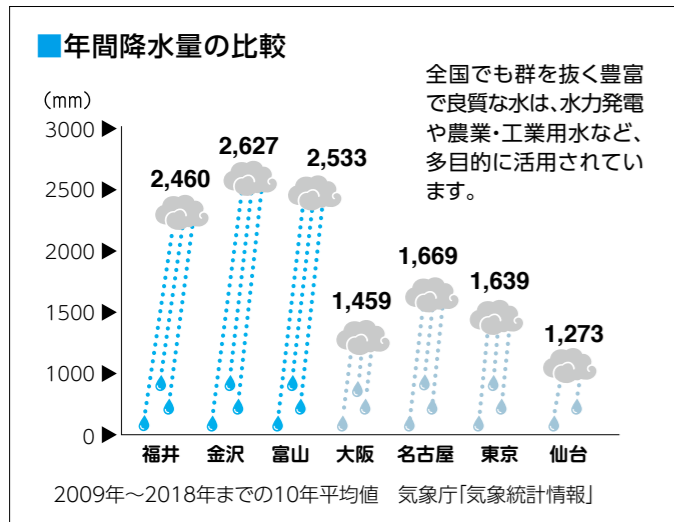


豊かな自然に恵まれた北陸は名水の宝庫。

環境省選定の名水百選に、北陸3県だけで10件が選ばれています。良質な水を求めて北陸に進出した先端企業からも高い評価を得ています。

雪の心配はほとんどありません。

北陸といえば雪国のイメージが強いですが、実際には、積雪は意外なほど少なく、冬期間の大半は積雪20cm未満。また、北陸自動車道をはじめとする主要道路は、万全の除雪体制と、消雪・融雪装置の普及・整備によって無雪化されるため、生活や産業への影響はほとんどありません。



雪に強い北陸自動車道は、雪の問題を克服した北陸の象徴です。



北陸の雪はなぜ早くとける?

北陸の雪は「ベタ雪」で、とけやすいのが特徴です。大陸からやってくる寒気が、日本海を通る対馬暖流からの大量の水蒸気と熱を吸収し、水分をたっぷり含んだ雪雲を作り、雪が降ります。しかし少しでも気温が上がると、水分の多い雪は雨に変わり積もった雪も早くとけるのです。

